

全国福祉高等学校長会主催
平成 27 年度 第 1 回 社会福祉・介護福祉検定

4 級 問 題

(50 分)

◎指示があるまで開けないでください。

注 意 事 項

- 1 解答用紙への受験番号等の記入
解答用紙に、受験番号、学校名、クラス、氏名を記入してください。
- 2 試験問題数は 150 問です。解答時間は 50 分です。
- 3 解答方法
 - (1) 各問題について、正しい文章であれば○、間違っている文章であれば×を解答欄に記入してください。
 - (2) 一度解答したところを訂正する場合は、消しゴムで消し残りのないように完全に消してください。
- 4 その他の注意事項
 - (1) 印刷不良やページが抜けている場合は、手を挙げて試験監督の先生に連絡してください。
 - (2) 問題の内容についての質問には、一切お答えできません。

問題番号	問 題
1	日本の人口は,第二次世界大戦後の1948年には約8,000万人であった。
2	2010年の国勢調査によると,わが国の人口は1億2千万人をこえていない。
3	過疎地域を持つ自治体では,人口減少が急速に進み,小・中学校の統廃合や,公立病院の運営困難といった問題が起きている。
4	世帯とは,住居と生計を同一にする集団をいう。
5	核家族は,夫婦のみで構成される家族をさす。
6	1985年の男女雇用機会均等法によって,職場での性別による差別は禁止され,男女の平等化が進んだ。
7	日本国民の死亡原因第1位は心疾患である。
8	最低限度の生活水準をナショナル・ミニマムと呼んでいる。
9	人々の生活とその環境を向上させる基本的概念としてADLがある。
10	夫から妻へ,妻から夫へという配偶者間での暴力をドメスティックバイオレンスという。
11	1601年,エリザベス1世による救貧法が制定された。
12	1834年,新救貧法が制定され,救貧税の抑制がはかられた。
13	1869年,日本に慈善組織協会(COS)が設立された。
14	ウィリアム=ベバリッジは,社会の発展をはばむ5つの悪として,貧困,病気,無知,不衛生,失業をあげている。

問題番号	問 題
15	福祉国家は英語では、「Welfare State」と表現される。
16	1980年代のイギリスでは、サッチャー首相の行財政改革によって行政部門の国営化の促進が行われた。
17	1960年代にアメリカ全土に広がりを見せた公民権運動は、人種差別や女性差別を撤廃し、すべての人に平等の権利を与えようとした運動である。
18	ノーライゼーションの理念を提唱したのは、スウェーデンのニリエである。
19	ドイツ帝国の首相ビスマルクは、社会問題の解決と社会の安定を進めるため、工場労働者を対象とした介護保険制度を1883年に創設した。
20	ストリート・チルドレンとは、開発途上国などで貧困のため路上で生活している子どもたちをさしている。
21	WHO(世界保健機関)は、世界各国における疾病の予防・治療などの対策を立案し、国際的な支援・調整に携わっている。
22	渋沢栄一らの尽力で、東京に養育院という施設が創設され、身寄りがなく病弱な高齢者や障害者などの入所が行われた。
23	石井十次は、わが国最初の知的障害児施設である孤女学院(現在の滝乃川学園)を設立した。
24	1917年、岡山県知事であった笠井信一が創設した貧民救済制度は、濟世顧問制度である。
25	日本で「ボランティア」という言葉が使われ始めたのがセツルメント活動であったとされている。
26	1929年に救護法が制定され、現在の生活保護制度の先駆けとなった。
27	福祉三法とは、1940年代後半に制定された生活保護法、児童福祉法、知的障害者福祉法である。
28	1951年に制定された社会福祉事業法は、2000年の大改正により、現在は社会福祉法となっている。

問題番号	問 題
29	高額療養費制度とは、1か月の医療費が一定額(自己負担限度額)をこえた場合、こえた額が払い戻されるしくみである。
30	国際連合は、「完全参加と平等」をテーマとして、1981年を国際障害者年と定めた。
31	私たちの人生においては、病気やけがによる出費、失業や定年退職による収入の減少、障害や要介護状態になることなど、生活をおびやかすさまざまな危険に出会う可能性があり、それらをさしてリスクと呼んでいる。
32	かつての社会では、自分の貯蓄や家族の扶養、さらには地域の人々の支援などによって、生活が支えられてきた。しかし、人生70年時代といわれるように、寿命が伸び、長い人生のなかでは、さまざまな予期しないできごとが起こり得る。
33	社会保障は、さまざまな生活上の困難に対して私的な責任によって、年金などの金銭または医療や介護などのサービスを提供し、国民の生活を支え、その安定をはかることを目的とする私的なしくみである。
34	社会保障給付費を「年金」、「医療」、「福祉その他」という3部門別の推移で見ると、現在は「福祉その他」が50%強で最も多い。
35	社会福祉のサービスは、家庭や地域社会での生活を支援する在宅福祉サービスと、社会福祉施設で生活する人々に対して8時間支援する施設福祉サービスに分けられる。
36	アメリカでは、社会福祉サービスのことを対人社会サービスと呼んでいる。
37	福祉事務所は、市および特別区(東京23区)、町村に必ず設置されている。
38	将来的な人口の年齢別構成を見ると、生産年齢人口と高齢者人口の割合は上昇している。
39	一般に、高齢化率が7%をこえた社会を高齢化社会、14%をこえた社会を高齢社会と呼ぶ。
40	出生率が低下し、高齢化率が上昇していく社会を少子高齢社会と呼ぶ。
41	高齢者の社会参加の具体的な活動として、老人クラブがあげられる。
42	介護保険の保険者は、保険料の徴収や被保険者の資格管理、要介護認定などの事務を行っている。

問題番号	問題
43	介護保険施設は2種類ある。
44	介護老人保健施設とは,老人福祉法に規定する特別養護老人ホームである。
45	生活保護制度には,最後の安全網(セイフティネット)としての重要な役割が求められる。
46	生活保護法は,日本国憲法第13条に規定されている生存権の理念にもとづいている。
47	生活保護費の種類は7種類ある。
48	生活保護の申請を受けた福祉事務所は,社会福祉士がその世帯の家族や収入等の調査を行う。
49	2002年にホームレス自立支援法が制定された。
50	後期高齢者医療制度の対象は,65歳以上の高齢者である。
51	病院とは,病床数30床以上の施設である。
52	わが国の公的年金制度は,1961年に国民皆年金体制となった。
53	現在の公的年金制度は,世代間扶養の考え方にはもとづいていない。
54	公的年金の給付は,老齢年金のみである。
55	失業の認定は,本人の申請にもとづき,公共職業安定所(ハローワーク)で行われる。
56	社会福祉の援助活動では,専門的な関わりを持つことが重要なので,コミュニケーション能力よりも専門知識を身につけることの方が重要である。

問題番号	問 題
57	サービス利用に関する情報等は,利用者に伝えることが重要で,利用者が理解したかどうかはあまり問題でない。
58	共感とは利用者に同情することである。
59	個別援助活動(ケースワーク)の展開は,援助者が主導して進めていく。
60	集団援助活動のグループは,なるべく多様性のある集団にすることが望ましい。
61	ボランティアとは,地域のイベントや地域住民の抱える課題を地域住民自身が参加して支え合う活動などに,自ら取り組む人のことである。
62	ボランティアコーディネーターは,ほとんどの都道府県社会福祉協議会に配置されている。
63	社会福祉協議会(社協)は,組合員が出資金を出しあって物品を共同購入するなど,消費生活を守る役割を果たしてきた。
64	NPO法人の活動は,福祉や医療の分野に限られている。
65	特定非営利活動促進法は,阪神・淡路大震災の際に多くの法人格のない団体が活躍したことから,法人格を取得しやすくするために1998年に制定された。
66	まちづくりは自然発生的にできるものではないので,制度・政策を充実させ,市民・住民を主人公に市民参加型で進めていくことが大切である。
67	自動体外式除細動器(AED)は医療関係者でなければ使用できない。
68	特別支援教育は,特別支援学校でのみ行われている教育のことをいう。
69	日本学生支援機構の奨学金には,無利子奨学金と有利子奨学金の2種類がある。
70	公団住宅(現在のUR賃貸住宅)は,大都市部や工業都市への労働者の集中に対して,国の機関である日本住宅公団によって整備された住宅である。

問題番号	問 題
71	2009年の高齢者住まい法改正により,高齢者が各地で賃貸住宅に入居する際の契約や手続きの円滑化をはかるなど,積極的な取り組みが着手されている。
72	著しい人権侵害を受けた場合は,人権擁護委員に相談することができる。
73	法定後見制度は,判断能力が不十分な状態にある人について,家庭裁判所によって選ばれた成年後見人等が,本人に不利益が生じないように,法律行為を代理,同意や取り消しをすることによって,本人を保護・支援するしくみである。
74	社会福祉従事者の7割以上が施設で働いている。
75	福祉人材確保指針は,福祉人材確保法にもとづき策定されたもので,福祉・介護の人材確保には,給与や労働時間等の労働条件や労働環境整備が必要であるとしている。
76	QOLとは Quality of Lifeの略で,一般的に「日常生活動作」と訳される。
77	高齢者の支援の基本として,ノーマライゼーションの理念がある。
78	障害者基本法は,心身障害者の自立および社会参加の支援等のための施策に関して定められたものである。
79	2007年9月,わが国は障害者の権利および尊厳を保護し促進するための包括的かつ総合的な国際条約である「障害者の権利に関する条約」に署名した。
80	1995年に定められた日本介護福祉士会倫理綱領は7項目からなり,利用者ニーズの代弁もその内容に含まれる。
81	高齢になると老眼や緑内障によって視力が低下し照明が暗く感じられたり,新聞などの細かい字の判読が困難になったりする。
82	高齢になると,刺激に対する反応が遅れ,物忘れをしやすくなる。
83	高齢になると,聴覚では,低音部の聴力の低下が目立つ。
84	高齢になると,加齢による腎機能の低下や膀胱容量の低下によって,頻尿を訴える人が増える。

問題番号	問 題
85	廃用症候群は、関節の拘縮、筋萎縮、尖足や褥瘡(床ずれ)などの局所部分の機能低下のみに現れ、精神面には現れない。
86	高齢者の妄想の特徴として、「とられた妄想」や嫉妬妄想が多く、被害妄想から暴言や暴行行為にいたることもある。
87	レスパイトケアとは、障害児・者や高齢者に対する援助のことである。
88	非言語的コミュニケーションには、身振り・姿勢・表情・視線に加え、服装や髪型、声のトーンや声量なども含まれる。
89	寝たきり状態の人が同一姿勢で長時間臥床を続けていると、関節の拘縮や筋肉の萎縮を招く。
90	四脚杖は、腕の力がある人向けの杖である。
91	ロフストランドクラッチは、腕の力が弱い人向けの杖である。
92	杖歩行(平地の場合)では、「杖→患足→健足」の順に出す。
93	認知症には、主なものに脳梗塞や脳出血を繰り返すことで生じる脳血管性認知症と、脳の神経細胞の萎縮や変性によるアルツハイマー型認知症がある。
94	着脱動作の原則として、脱ぐ時は、麻痺や痛みのある場合、健側から先に脱がせ、患側は後から脱がせる。
95	介護過程には、アセスメント、課題の明確化、介護計画の立案、実施、評価の5段階のプロセスがある。
96	介護過程の第1段階はアセスメントで、介護を実施する前に行う。
97	アセスメントは、介護に参加する介護従事者以外の社会福祉関連、医療、看護など他職種とも情報を共有して行う。
98	学習障害(LD)は、あることを学ぶことに困難があることを特徴とする。

問題番号	問 題
99	同じ障害を体験した仲間が伴走し,地域生活の体験を支援するユーザーサポートが行われている。
100	障害者の雇用の促進等に関する法律では,障害者を一定の割合で雇用しなくてはならない法定雇用率が定められている。
101	バリアフリーは,1974年に国際連合にて「バリアフリーデザイン」という言葉が使用されたのが始まりである。
102	ユニバーサルデザインとは,年齢や能力の違いにかかわらず快適に生活を行うことができるための住宅のデザインのことである。
103	高齢者の家庭内事故による主な死因は,転倒・転落が目立っている。
104	2006年にハートビル法と交通バリアフリー法を統合した「高齢者,障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律(バリアフリー新法)」が施行された。
105	介護を必要とする利用者にとって福祉用具は,その人らしい生活を実現するための有効な手段のひとつである。
106	2000年に社会福祉士及び介護福祉士法が制定された。
107	介護福祉士は国家資格である。
108	介護福祉士の登録者数は,国家試験受験合格の登録者よりも養成施設卒業の登録者の方が多い。
109	介護福祉士などの資格を持ちながら福祉の現場で働いていない者を「在宅的有資格者」という。
110	潜在的介護福祉士は,資格取得者の約10%程度である。
111	訪問介護員2級や1級は国家資格である。
112	介護の日は10月10日である。

問題番号	問 題
113	介護は,生活者の自立・自己決定にかかわる援助である。
114	ものごとの判断や自分の生活を自分で選択し決定することを自己管理能力という。
115	ユニットケアとは集団援助のことをいう。
116	介護保険制度は1997年から施行されている。
117	介護保険の要介護・要支援認定の申請先は都道府県である。
118	介護認定審査会での二次判定は,コンピュータで行う。
119	介護支援専門員のことをケアマネジャーともいう。
120	介護保険の要介護・要支援の区分には,要介護1～5・要支援1～5がある。
121	在宅介護には医療的ニーズの高い利用者は減少している。
122	訪問介護のことをホームヘルプサービスともいう。
123	訪問介護では,生活援助と身体介護のみを行う。
124	通所介護では,生活指導・日常動作訓練・家族介護者教室・健康チェック・送迎などの他に,入浴サービス,食事サービス等を提供する。
125	地域密着型サービスは2006年から実施されている。
126	地域密着型サービスは都道府県がサービスを提供する。

問題番号	問 題
127	地域包括支援センターには,主任介護支援専門員,保健師,介護福祉士の3職種を配置している。
128	入所施設の役割としては,24時間365日安心・安全な環境のもとでの,日常生活の維持・支援等で,レクリエーションや行事などの文化・社会活動は行わない。
129	養護老人ホームへの入所は,利用者と施設との直接契約である。
130	養護老人ホームの入所者の要介護ニーズについては,介護保険サービスを利用することが可能となった。
131	ケアハウスは軽費老人ホームの一つである。
132	障害者総合支援法のサービス利用の手続きは都道府県に申請する。
133	介護福祉士と医療従事者の連携については「社会福祉士及び介護福祉士法」に規定されている。
134	利用者の介護に関することを中心となって決める人のことをソーシャル・ワーカーという。
135	フォーマルサービスとは,介護保険サービスや行政サービスなど公的なサービスのことである。
136	福祉施設におけるリスクとは,利用者またはその家族に被害を与えてしまう事象のことである。
137	リスクマネジメントとは,福祉施設におけるリスクに対し個々の職員の努力に依存するのではなく,組織として対策を講じることである。
138	ヒヤリハットとは,まちがったことが利用者に実施される前に気づいた場合などである。
139	福祉施設における事故のなかでも転倒・転落は発生事故の上位として報告されている。
140	低床ベッドは,利用者が転落した場合,骨折やけがを防ぐ対策にもなる。

問題番号	問 題
141	車いすからずり落ちたりする場合,Y字型拘束帯を使用することは身体拘束にあたらぬ。
142	病原体に汚染された飲食物を,口からとることによって感染する経路を飛沫感染という。
143	疥癬とは,カビの胞子が皮膚に付着しておこる感染症である。
144	結核は,結核菌の感染によって肺に炎症を起こす病気で,隔離する方法しかなく治らない。
145	結核は,近年でも高齢者の死因の1位である。
146	燃え尽き(バーンアウト)症候群は,介護者よりも利用者の家族が生じやすい。
147	介護従事者は自分自身の身体的負担を軽減するため,ボディメカニクスの知識および介護技術を習得することが必要である。
148	同じ姿勢を続ける介護作業など腰部の筋肉の疲労が続くと,「ぎっくり腰」といわれる急性腰痛症を引き起こすことにもなる。
149	腰痛に関連する筋肉のストレッチを行っても腰痛予防の効果はない。
150	介護機器の活用は,介護従事者の介護作業負担を軽減するだけでなく,利用者にとっても安全な介護となり,介護事故防止にもなる。

全国福祉高等学校長会主催 平成27年度 第1回 社会福祉・介護福祉検定 4級 解答用紙

受験番号		学校名	
クラス	年 組 番	氏名	

	解答欄		解答欄		解答欄		解答欄		解答欄		解答欄		解答欄		解答欄		解答欄		
1	○	16	×	31	○	46	×	61	○	76	×	91	○	106	×	121	×	136	○
2	×	17	○	32	×	47	×	62	×	77	×	92	○	107	○	122	○	137	○
3	○	18	×	33	×	48	×	63	×	78	○	93	○	108	×	123	×	138	○
4	○	19	×	34	×	49	○	64	×	79	○	94	○	109	×	124	○	139	○
5	×	20	○	35	×	50	×	65	○	80	○	95	○	110	×	125	○	140	○
6	○	21	○	36	×	51	×	66	○	81	×	96	○	111	×	126	×	141	×
7	×	22	○	37	×	52	○	67	×	82	○	97	○	112	×	127	×	142	×
8	○	23	×	38	×	53	×	68	×	83	×	98	○	113	○	128	×	143	×
9	×	24	○	39	○	54	×	69	○	84	○	99	×	114	×	129	×	144	×
10	○	25	○	40	○	55	○	70	○	85	×	100	○	115	×	130	○	145	×
11	○	26	○	41	○	56	×	71	○	86	○	101	○	116	×	131	○	146	×
12	○	27	×	42	○	57	×	72	○	87	×	102	×	117	×	132	×	147	○
13	×	28	○	43	×	58	×	73	○	88	○	103	×	118	×	133	○	148	○
14	○	29	○	44	×	59	×	74	×	89	○	104	○	119	○	134	×	149	×
15	○	30	○	45	○	60	×	75	○	90	×	105	○	120	×	135	○	150	○

①1～15の得点	②16～30の得点	③31～45の得点	④46～60の得点	⑤61～75の得点	⑥76～90の得点	⑦91～105の得点	⑧106～120の得点	⑨121から135の得点	⑩136から150の得点
----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	------------	-------------	--------------	--------------

①～⑩の合計
/ 1